

『科学的な現場の作業改善 講習会』のご案内

～ RWF法を活用したプログラム 全3日間 ～

RWF (Ready Work Factor 簡易動作分析法) とは

- ◇ 20世紀前半、工業化が急速に進んだ時代、欧米を中心に多くの研究者が合理的な標準作業時間を定める手法を開発した中で、最も広く使われた手法がRWFです。
- ◇ 作業方法を決めれば、ストップウォッチを使用することなく、A4用紙1枚にまとめられた簡単な時間値表で、全ての動作の所要時間が算出できる簡素な方法です。
- ◇ 日本が世界の工場になっていった1950年代から60年代にかけて、多くの大企業がRWFを導入し作業改善に大きな成果をあげました。
- ◇ その後、合理化の中心が機械化・自動化に移る中で、RWFは忘れられた技術になってしまいましたが、人の作業の改善には今も変わらず大変有効な手法です。

日 時:

第1部 講義

10月3日(木)、4日(金) 2日間

10:00～17:00

第2部 実習

10月10日(木)、1日間

10:00～17:00

会 場: (一財)大阪科学技術センター 地下1階 多目的ホール
大阪市西区靱本町1-8-4 (右図参照)

<http://www.ostec.or.jp/access.html>

定 員: 10名(定員になり次第締め切ります)

参加費: 4万円/人(消費税込み)

(講義・実習 全3日間テキスト代含む)

講 師: 吉田 良耿

講師略歴 ATAC会員

パナソニック社 生産技術部門出身、
作業改善・合理化・機械化などに豊富な経験、
生産技術センター所長、事業部長、海外会社社長などを歴任



申込方法: 参加申込書に必要事項記載の上FAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。

申込書到着後、請求書を郵送させていただきますので、開催初日までにお支払い頂きますようお願い申し上げます。

なお、参加料お振込後のキャンセル・ご欠席での返金は出来かねますので、ご了承下さいますようお願い申し上げます。参加者を講習会途中で変更される場合、第1部の講義2日間は同じ方が御出席下さい。

お申し込み・お問合せ先:

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

一般財団法人 大阪科学技術センター 技術振興部 ATAC事務局 中山

TEL: 06-6443-5323 FAX: 06-6443-5319 E-mail: atac@ostec.or.jp

今、何故RWFなのか

- ◇RWFの最盛期には出版物も多く、講習会が各所で開催されていましたが現在ではRWFの資料は図書館の書庫を探さないと出てきません、しかし国内で頑張っている中小企業では、ものづくりに人を使っているところが多く、RWFはこれら企業にとってコストダウンに有力な手段です。
- ◇ATACではRWFの経験者が散逸していた資料を集め、分かりやすいテキストにまとめました。
- ◇実施に当たって特に気を配ったことは、参加者の皆さんがRWFをマスターし実際に使いこなせるようになることです。そのため定員は10名の少人数とし、最初に2日間の講義でRWFを理解した後、間隔を開けて1日間、各自が実施した内容を持ち寄り相互に研鑽することでフォローすることとしました。
- ◇参加対象者は、工程設計、工程改善、外注指導、製品設計等の技術者や管理者で社内外のものづくりの改善、作りやすい製品設計を目指します。また、社内でRWFを定着させていくためには、責任者と担当者あるいは他部門の同じ職種どうし、など複数メンバーでの参加で、お互いに協力し、支援しあいながら活用する体制を作ることも有効です。

E-mail : atac@ostec.or.jp FAX : 06-6443-5319

(一財)大阪科学技術センター 技術振興部 ATAC事務局 行

科学的な現場の作業改善 講習会 参加申込書

(複数お申し込みの場合はコピーしてお使い下さい)

ご 機 関 名 :

ご所属・ご役職 :

お 名 前 :

ご 住 所 : 〒

T E L :

F A X :

E-mail :

記載頂いた個人情報については、当財団の『プライバシーポリシー』に基づき、適切に取り扱います。詳しくは、下記の当財団ホームページをご覧ください。

http://www.ostec.or.jp/ostec_wp/pdf/privacy.pdf